

第18号

平成20年4月

発行 高知厚生病院
広報委員会

◆ 高知厚生病院の理念・基本方針 ◆

理 念

私たちは、安全かつ質の高い医療を提供し、皆さんに信頼される病院を目指します。

基本方針

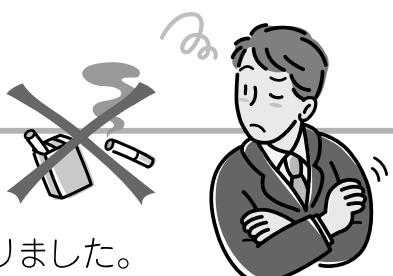
1. 患者さまとご家族、更に地域の皆さまの幸せのための医療を実践します。
2. 患者さまの権利を尊重し、真摯かつ温かい態度で接し、心と心が通い合う医療を実践します。
3. 自己研鑽に努め、更に発展向上を目指します。
4. 地域の医療機関や施設と連携し、効率的な医療を目指します。
5. 地球環境に留意し、災害への備えを怠りません。

平成20年4月改定

4月から禁煙外来を始めました

当院では、禁煙治療を行なっています。

下記に該当する方は**保険適応**で治療ができるようになりました。



- ・直ちに禁煙しようと考えている方
- ・ニコチン依存症のスクリーニングテストが5点以上の方
- ・(1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上の方
- ・禁煙治療を受けることを同意される方

上記以外でも“ちょっとやめてみようかな”という

気持ちのある方は
内科外来にご相談
ください。



診療は予約制です

- ◆ 月曜日・木曜日
午後2時～4時
- ◆ 土曜日
午前9時～11時
- ◆ 担当医師
計田香子

『緩和ケア病棟アンケート』結果報告

当院の緩和ケア病棟で、平成19年中に亡くなられた129人の患者様の御遺族を対象として、郵送形式による無記名アンケートを行いました。(回答者102人、回答率79%、有効回答率76%)

前回と同様、医療、看護については「おおむね満足している」という結果でした(80%以上)。また、患者様の痛みをなくし、苦しみを和らげ、心穏やかに満たされた時間を過すという当院ホスピスの目的もほぼ達成できている結果であり、私たちの常日頃の仕事が受け入れられ評価されたとうれしい結果でした。ただ、ごくわずかですが医師に対して2人、看護師に対して1人の方が不満との回答をいただきました。療養状況についても満足度は高いものでしたが、「患者様は穏やかな気持ちで過せましたか」という質問に対して、スタッフに満足している方74人中2人(3%)、普通であった方24人中6人(25%)、不満の方2人のうち1人(50%)が「そう思わない」と回答しています。当然のことではありますが、医療、看護に対する満足度が、直接心穏やかに最期を迎えることにつながることを改めて感じました。そして医療チーム全体としてはもちろん、スタッフ一人一人がさらに研鑽努力し、患者様全員が穏やかに満たされた時間を过せるようにすることが私たちの使命と考えます。

今回のアンケートにご協力いただいた方々に心よりお礼を申し上げます。

3分間スピーチ

私の趣味

大野やよい

私の趣味の1つによさこい鳴子踊りがあります。今回は少しご紹介したいと思います。私の従姉妹がよさこいのチームでインストラクターをしていて、4年前に私にも「踊ってみんかえ?」と誘ってくれ、今まで踊ったことのない私は、踊れるか不安でしたが、踊ってみたいという気持ちもあり、踊ることにしました。

私の踊ったチームは「とらっく」というチームです。(社)高知県トラック協会の青年協議会のメンバーが主体となっています。

「とらっく」というチームが目指していることは、全体美とよさこいはお祭りなので、観ている人も踊り子も、みんなでお祭りを楽しむということです。あとは、“賞を頂けたらいいなあ~”という思いと、“打ち上げでおいしいお酒が飲みたい”という思いがあります。近年は、その賞を頂けたらいいなあ~という思いが強く、年々練習がハードになっています。

数年前から練習回数が増え、7月は週に5日、8月に入ると毎日練習があります。

平日は高知港の岸壁で練習していますが、土・日は県民体育館や春野の体育館で練習しています。雨の日は倉庫で、台風が来ても体育館で練習しています。

“全体美”というのが、なかなかの曲者で、踊り子150人が踊りを揃えるということはとても難しく、たった2分30秒の振付を毎年揃えるのに苦労しています。

8カウントずつ振付を覚えていくのですが、数人でも揃っていないと、はじめからやり直して同じ振付を何回も揃うまで踊ります。手の上げ方、足の上げ方、顔の向き、鳴子の鳴らし方等1つ1つのことにインストラクターからチェックが入り、間違っていると、何回でも最後の1人が出来るまで、同じ振付を練習します。全身の神経を集中させて、1つ1つ振付を細かく思い出して踊っていきます。かなり脳が働いて



いるので、この時期だけは脳が活性していると思います(笑)。インストラクターより言われることは、笑顔で踊ることと、曲を歌うことです。そこそこ踊れる踊り子より、踊りを間違っても笑顔で曲を歌っている踊りの方を観客の人達は観るそうです。踊っていると沿道の観客の人達が一緒にかけ声の“よいさ”・“ほいさ”を言ってくれたり、うちわであおいでくれたり、写真を撮ってくれたりして、本当に嬉しくて、皆、楽しんでくれているんだと思いました。メダルをもらったり、TVに映ったりすると、更にテンションがあがります。私は観客と踊り子の熱気がムンムンして、街全体がお祭り気分になるところが大好きです。地方車に乗っているリーダー達が帶屋町や追手筋で150人が揃っているのを地方車の上から見ると、すごくキレイで鳥肌が立つそうです。本祭2日間と、前夜祭・後夜祭も含め4日間楽しく踊りきり、完全燃焼すると、本当に気持ちが良いです。

部活のように厳しくハードな2ヶ月間があっという間に過ぎ、普段の生活に戻りますが、また夏前になると、去年の苦しい練習を思い出して「今年は踊ろうかなぁ?」「でも、練習キツイしなあ~…」と1ヶ月位は踊るかどうか悩み、結局、懲りずに4年も踊っています(笑)。やっぱりよさこい鳴子踊りは何回踊っても楽しいです!!

院内行事

3月8日 合同慰靈祭

高知厚生病院、平成19年度合同慰靈祭が平成20年3月8日に行われました。

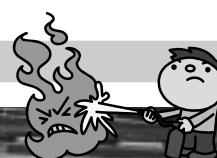


桜の花見に行ってきました

3月29日～4月4日にかけて通所リハビリテーションご利用者様と花見に行きました。国分寺に出かけていき、桜を見ながらお茶とお饅頭を食べました。爽やかな春の風と桜吹雪…いつしかの春の思い出がそれぞれの心に浮かんできました。



3月12日 消防訓練



4月9日 松尾貴臣さんライブ

当院5Fにて松尾さんのライブが行われました。



「第16回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会in千葉」イメージソング
“きみに読む物語り”を熱唱する松尾貴臣さん

掲示板

高知厚生病院 外来担当医

診療時間 午前 9時00分～12時30分(受付は12時15分まで)
午後 1時30分～5時30分(受付は5時15分まで)

| | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|----|----------------------|----------|----------|-------------------------|----------|---|------|
| 内科 | 午前 | 1診 計田香子 | 副院長 山口泰子 | 計田香子 | 計田香子 | 副院長 山口泰子 | 高知大医学部第2内科 高尾俊弘(隔週) 堀野太郎(隔週) | |
| | | 2診 | | | | | | |
| | 午後 | 1診 | | 計田香子 | 原一平 | 原一平 | 計田香子 | (休診) |
| 消化器科 外科 | 午前 | 1診 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 |
| | 午後 | 1診 吉本忠 | 吉本忠 | 吉本忠 | | 吉本忠 | (休診) | |
| 整形外科 | 午前 | 1診 院長 山口継志郎 | 副院長 山口龍彦 | 院長 山口継志郎 | 岩津理 | 副院長 山口龍彦 | 院長 山口継志郎 (10時30分まで) 岩津理(10時30分以降) | |
| | 午後 | 1診 岩津理 | 院長 山口継志郎 | 岩津理 | 副院長 山口龍彦(隔週) 岩津理(隔週) | 院長 山口継志郎 | (休診) | |
| 緩和ケア (予約診療) | 午前 | 1診 | | | (10時～12時30分) 原一平 | | | (休診) |
| | 午後 | 1診 原一平 | 副院長 山口龍彦 | | | 原一平 | | |
| 禁煙外来 (予約診療) | 午前 | 1診 | | | | | (9時～11時) 計田香子 | |
| | 午後 | 1診 (14時～16時) 計田香子 | | | (14時～16時) 計田香子 | | (休診) | |

※ 介護保険・要介護認定等…医師にご相談下さい

※ 通所リハビリテーション…月曜日～土曜日(ご利用に関しては、医師にご相談下さい。)

※ リハビリテーション科…月曜日～金曜日の午前、午後と土曜日の午前中

※ はり治療…毎週火曜日と木曜日の午前中で予約制です

※ 緩和ケア相談…(予約制) ※ 緩和ケア外来…(予約制)

※ 禁煙外来…(予約制)

ご予約に関しては
病院受付までご連絡下さい

TEL:088-882-6205

リレーエッセイ

訪問看護

訪問看護ステーションこうせい 石川美奈子



訪問看護へ異動になりました。病棟で働いている時とは違い自分1人で判断しないといけないので初めのころは不安だらけでした。今まで人に頼ってばかりで甘えていたなと反省しました。患者さんときちんと向き合わなければその人の求めていることを把握することができないし、又病棟とは違いナースコールがあったらすぐうかがうということができないのでこれからおこりうることを予測して準備しておかないと間に合わなかったり、家族の方が不安にならないように充分な説明が必要であるということを学び看護の本質を再確認することができました。訪問看護を始めて患者さんや家族の方から沢山のことを教えてもらい人生観が大きく変わった気がします。ある患者さんはギリギリまで在宅でがんばられましたがトイレへ自力では行けなくなり家族に迷惑をかけるからと入院を希望されました。ご本人は入院する間際に息子さんへ「お母ちゃんのこと頼むで」とおっしゃいました。自分の最期が近いということがわかっておられ1人残される奥さんのことを心配し息子さんへ託されてました。自分の体もしんどいのに残される奥さんのことを気遣うことができるなんてすごいなと感動し涙を流していました。在宅では他にも感動する出来事が沢山あり、看護師としての充実感を感じています。これからもよりよい看護が提供できるよう勉強し、がんばりたいです。



新年度が始まりました。今年度は院内行事や研修会など院内で行われていることを積極的に取り上げて地域の皆様にお知らせしたいと思っています。ご意見、ご感想などどしそう寄せ下さい。



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655
ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>